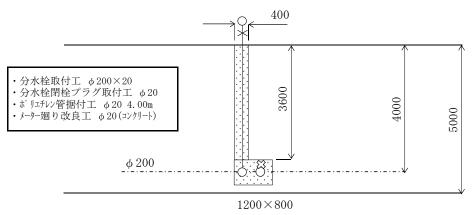
1. 給水管漏水修繕 (昼間工事)

交通誘導員B:2人

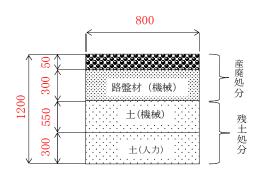
(1) 設計条件

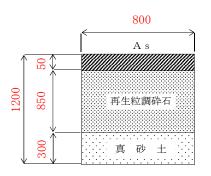
	配水管口径 φ 200	給水管口径φ20
舗 装 厚	t = 5 cm	t = 5 cm
掘削深度	H = 1.2 m	H = 0.6 m
埋設深度	H = 1.0 m	H = 0.6 m
仮 復 旧	t = 5 cm	t = 5 cm
面積	$A = 0.96 \text{ m}^2$	$A = 1.44 \text{ m}^2$

(2) 平面図

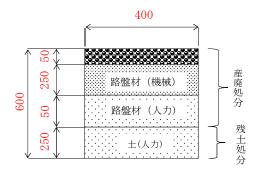


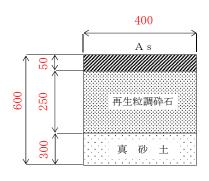
(3) 分水掘削・埋戻断面図





(4) 給水管掘削·埋戻断面図





*路盤材は、産業廃棄物(廃路盤)として処分する。

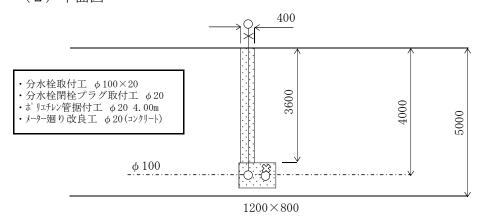
2. 給水管漏水修繕 (夜間工事)

交通誘導員B:3人

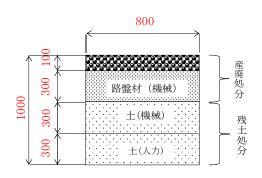
(1) 設計条件

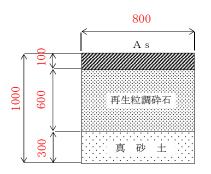
	配水管口径φ100	給水管口径 φ 20
舗 装 厚	t = 10 cm	t = 10 cm
掘削深度	H = 1.0 m	H = 0.6 m
埋設深度	H = 0.9 m	H = 0.6 m
仮 復 旧	t = 10 cm	t = 10 cm
面積	$A = 0.96 \text{ m}^2$	$A = 1.44 \text{ m}^2$

(2) 平面図

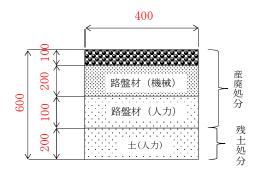


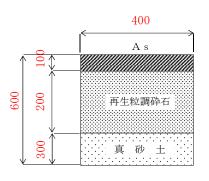
(3) 分水掘削・埋戻断面図





(4) 給水管掘削・埋戻断面図





*路盤材は、産業廃棄物(廃路盤)として処分する。

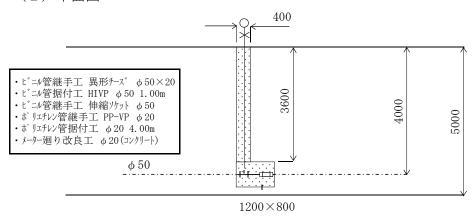
3. 給水管漏水修繕 (昼間工事)

交通誘導員B:3人

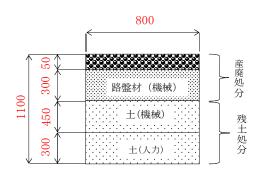
(1) 設計条件

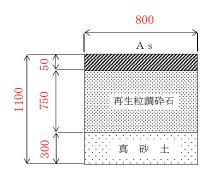
	配水管口径φ50	給水管口径φ20
舗 装 厚	t = 5 cm	t = 5 cm
掘削深度	H = 1.1 m	H = 0.6 m
埋設深度	H = 1.05 m	H = 0.6 m
仮 復 旧	t = 5 cm	t = 5 cm
面積	$A = 0.96 \text{ m}^2$	$A = 1.44 \text{ m}^2$

(2) 平面図

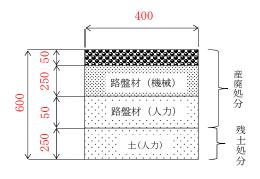


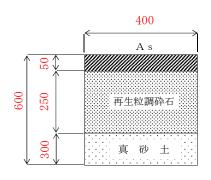
(3) 分水掘削・埋戻断面図





(4) 給水管掘削・埋戻断面図





*路盤材は、産業廃棄物(廃路盤)として処分する。

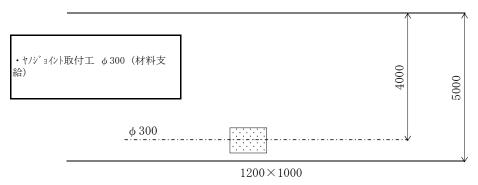
4. 配水管漏水修繕 (夜間工事)

交通誘導員B:3人

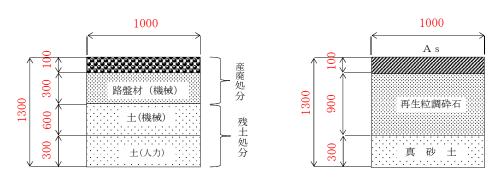
(1) 設計条件

	配水管口径 φ 300
舗 装 厚	t = 10 cm
掘削深度	H = 1.3 m
埋設深度	H = 1.0 m
仮 復 旧	t = 10 cm
面積	$A = 1.20 \text{ m}^2$

(2) 平面図



(3) 掘削・埋戻断面図



*路盤材は、産業廃棄物(廃路盤)として処分する。